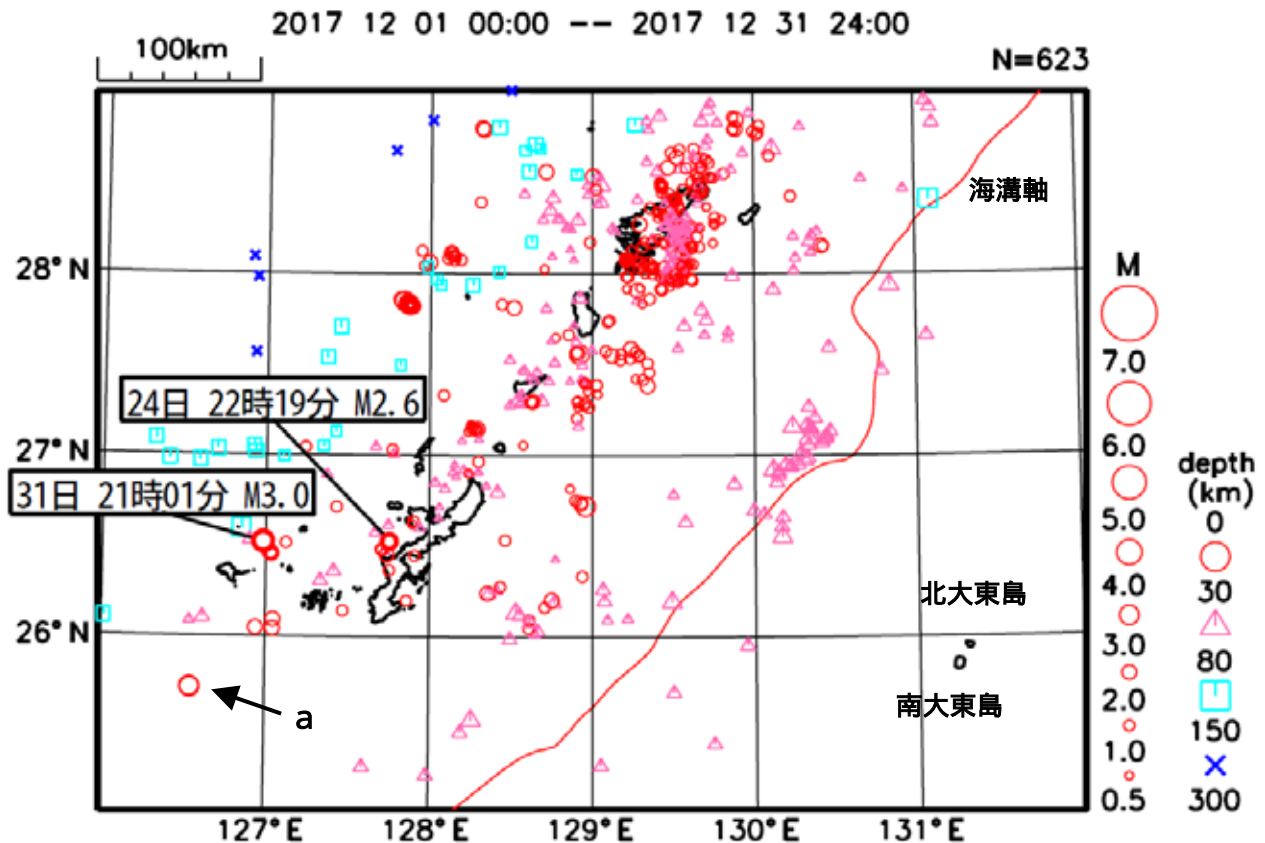


地震活動図

2017年(平成29年)12月

南大東島地方気象台

震央分布図



震度1以上を観測した地震を吹き出しで示しています。

図中の記号 M: マグニチュード depth: 震源の深さ

N: 地震回数 (マグニチュード0.5以上の回数です)

[概況]

今期間に大東島地方、沖縄本島地方とその周辺(図の範囲内)を震源とする地震の回数は623回(11月634回)で、このうち沖縄本島地方で震度1以上を観測した地震は2回(11月3回)でした。なお、大東島地方で震度1以上を観測した地震(11月0回)はなく、M4.0以上の地震(11月1回)もありませんでした。

24日22時19分に沖縄本島近海(名護市の西南西約25km)で発生した地震(M2.6、深さ21km)により、恩納村で震度1を観測しました。

31日21時01分に沖縄本島近海(久米島の北東約25km)で発生した地震(M3.0、深さ15km)により、久米島町で震度1を観測しました。

今期間最大規模の地震は、8日22時09分に沖縄本島近海で発生した地震(M3.9、深さ5km: 図中a)でした。

大東島地方、沖縄本島地方で震度1以上を観測した地震の表（期間：2017年12月1日～31日）

震源時 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	規模
2017年12月24日22時19分 沖縄県 震度 1：恩納村恩納*	沖縄本島近海	26° 31.3' N	127° 45.3' E	21km	M2.6
2017年12月31日21時01分 沖縄県 震度 1：久米島町山城, 久米島町謝名堂, 久米島町比嘉*	沖縄本島近海	26° 31.2' N	126° 58.9' E	15km	M3.0

*の付いた地点は気象庁以外の震度観測点です。

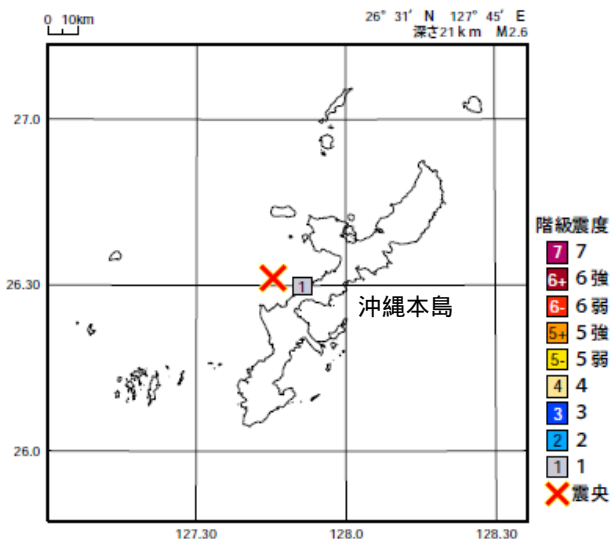
資料中のデータについて

この資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

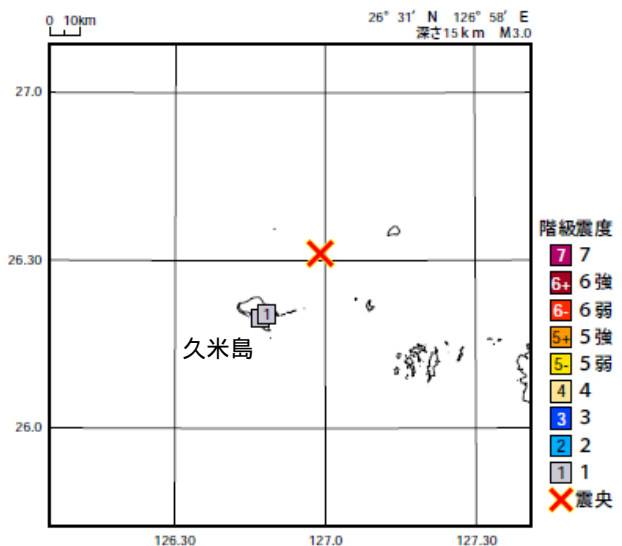
データについては精査により、後日修正することがあります。

大東島地方、沖縄本島地方で震度1以上を観測した地震の震度分布

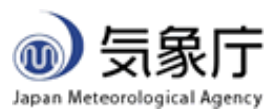
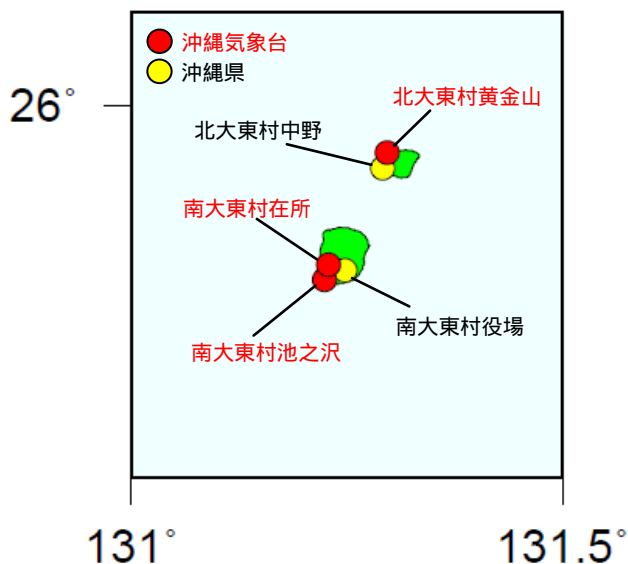
2017年12月24日22時19分 沖縄本島近海の地震の震度分布図



2017年12月31日21時01分 沖縄本島近海の地震の震度分布図



大東島地方の震度観測点



本件に関するお問い合わせ先

(南大東島地方気象台)

電話 09802-2-2006

<http://www.jma-net.go.jp/daitou/>